

事務事業評価表

平成14年度	主要事業計画対象の有無		電話	042(753)2401
担当部課名	生涯学習部	視聴覚ライブラリー		
事務事業名	視聴覚関係団体補助金		事業コード	15120

1 総合計画における位置づけ

政策名	第5章	いきいきとした生涯学習社会をつくります	事業開始年度
基本施策名	第1節	生涯学習の推進	元年度
施策名	第2施策	生涯学習活動の支援	

2 実施根拠及び関連法令等

相模原市視聴覚ライブラリー条例

3 事業概要

(1) 事業の目的		(2) 対象(誰、何)	
視聴覚ライブラリーと相模原市16ミリ映画研究会(ボランティア団体)との共催により、地域活動への学習支援として、子どもたちに『よりよい映画を提供し、豊かな情操を養う』ことを目的として実施する。		学校教育・社会教育団体等、一般	
		対象数	11,732
(3) 平成13年度事業の内容		(4) 総合計画・実施計画における概要	
<ul style="list-style-type: none"> ・桜まつり(若葉まつり)こども映画会 1回 ・夏休み巡回映画会 27回 ・月例映画会(図書館2階) 12回 ・こども会・自治会等へ映画会の協力 73回 			
		(5) 個別計画の概要	
		計画名	
		計画年次	年度～年度

4 評価指標

指標名	一回あたりの上映費	上映回数の前年度比	
指標式	視聴覚関係団体補助金/年間上映回数	現年度年間上映回数/前年度年間上映回数	
指標設定の意図	一回に費やされる上映費用を検証する	年間実施される上映回数について分析する	

5 目標と実績

〔金額単位：千円〕

	平成11年度	平成12年度	平成13年度(評価対象年度)		平成14年度
	実績	実績	実績	目標	目標
指標	7.1	7.1	a 4.7	b 6.0	5.0
指標	115.1	100.0	c 148.7	d 120.0	120.0
指標			e	f	
事業費	決算(予算)額	54	54	54	54
	人員・時間数 人件費				
	その他経費	0	0	0	0
	合計	54	54	54	54
特定財源	0	0	0	0	0

6 個別評価

(1)達成度…目標をどれだけ達成したか								
評価 A ▼	A : 達成している (100%)	= 、 、 の平均値 = 101.1%						
	B : 一部達成していない(100%> 80%)							
	C : 達成していない (80%>)							
a	4.7	$\times 100 = 78.3\%$	c	148.7	$\times 100 = 123.9\%$	e		$\times 100 =$
b	6.0		d	120.0		f		
理由 :	年々増大する映画会への協力に対し、低コストで効果的に処理することを目指す。							
(2)必要性…時代変化に適応した事業内容か								
評価 B ▼	A : 適応している	理由 :	さらなる要望に答えるべく需要を満たせる内容で実施していかなければならない。					
	B : 一部適応していない							
	C : 適応していない							
(3)経済性・効率性…費用対効果は妥当か								
評価 A ▼	A : 妥当である	理由 :	費用対効果の面において、ボランティア団体を活用することは経済性・効率性は非常に高い。					
	B : 一部妥当でない							
	C : 妥当でない							
(4)事業の代替性…県、民間との役割分担のあり方から見て、市が実施していくことが適当か								
評価 C ▼	A : 代替の可能性ない	理由 :	映写対応等に関しては民間団体が実施することになら問題は無い。					
	B : 代替の可能性低い							
	C : 代替の可能性高い							
(5)市民満足度…対象市民の満足は得られているか								
評価 B ▼	A : 満足できる	理由 :	定期的を実施することで広く市民へ浸透し、期待される事業となっている。					
	B : 一部満足できない							
	C : 満足できない							
(6)有効性…当該事業は上位の施策を実現する上で有効か								
評価 A ▼	A : 有効である	理由 :	市と関係団体が共催することにより実現できる事業であることは重要かつ有効である。					
	B : 一部有効である							
	C : 有効でない							

<p>評価バランスチャート</p>	成果向上の余地	
	<input checked="" type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> ない	<p>説明 :</p> <p>見直しを重ねていくことにより、成果向上をさせたい。</p>
	コスト改善余地	
	<input checked="" type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> ない	<p>説明 :</p> <p>事務量が増大していく中で、さらなるコスト改善をめざしていきたい。</p>

7 総合評価

評価	A ▼	他自治体の類似事業との比較	他自治体においては、自主事業として映画会を実施していない(貸出業務のみ)のところもある。実施しているところでは、職員対応による館内上映(館外上映はしていない)を行っている。また、毎週上映しているところや、季節の節目の休みを利用しているところもある。
今後の進め方		説明	ボランティア団体を利用することは、費用対効果の面において目覚ましいものがあるが、団体が解散した場合は事業が成立せず対応できなくなる危険性もある。いかに活用させていくかは大きな課題となっている。視聴覚ライブラリーには、『映像資料』を収集・整理・保存し、その芸術的な作品を市民に共有してもらうため底辺から支えていくことが望まれている。
<input checked="" type="checkbox"/>	継続		
<input type="checkbox"/>	見直し		
<input type="checkbox"/>	廃止		
<input type="checkbox"/>	完了		

8 二次評価における変更点

--